

2020年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
01010105

1. 計画名称

茅野市健康づくり計画

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	やや遅れている	説明	新型コロナ感染症の影響が大きく、受診率等が減ってしまっている。感染状況により開業医の協力を得られにくく、受診勧奨が行いにくい。
今後の重点化施策番号	2	説明	昨年度に引き続き、健康寿命に大きく影響することから、2「循環器疾患対策」を重点化施策とし、新型コロナワクチン接種が一段落したタイミングで、特定健診、特定保健指導に注力していく。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	がん対策	やや遅れている	新型コロナの影響はあったが、感染予防を行った上で検診を行うことができた。	感染が心配される方もおり、集団検診の受診勧奨を例年どおりに実施することができなかった。	国のがん検診推進の方針に沿った対象者の見直しを行い、3年度の計画を立てた。
2	循環器疾患対策	やや遅れている	コロナの影響もあったが、特定健診や保健指導を例年どおり行った。冬場の集団特定健診は、医療機関で受けそびれた方の受け皿となり、実施できた。	受診率が下がってしまっていること。高血圧者が増加していること。	高血圧記録手帳を配布することにより、高血圧のまま放置する人を減らす取組をしていく。医療機関にも置いてもらい、医師との連携をとっていく。
3	糖尿病対策	やや遅れている	糖尿病管理台帳を作成し、未治療者、治療中断者の把握を行って、保健指導を実施している。また、特定健診等を受診した方の中で、受診が必要な方への保健指導は、全員に実施した。	治療中断者が増えてしまっていること。どうしても治療したくない方がいること。	糖尿病管理台帳を作成することで、指導が必要な対象者に地区担当者が必ず保健指導を行うようにする。主治医との連携を行う。
4	生活習慣	やや遅れている	新型コロナの影響があったが、特定健診や歯周疾患検診を実施することができた。歯周疾患検診は、受診率が上がっている。	新型コロナの影響もあり、特定健診の期間が短縮されてしまった。受診者が減少してしまった。喫煙率が男女ともに増加している。	コロナの影響はあるものの、まず、健診を受けていただくことから始まるので、健診の機会を確保するようにしていく。また、肥満者が減少していないので、保健指導についても力量形成を図っていく。
5	こころの健康	やや遅れている	コロナの影響で会議を開催することはできなかったが、進捗状況の進行管理はできた。ゲートキーパー学習会を7回、メンタルヘルズ講座を7回開催した。成人式が中止となったため、大学生に啓発グッズを配布。市内の店舗棟にも自殺予防ポスターを掲示してもらった。	コロナの影響かどうかは不明だが、自殺者が増加している。	コロナの影響があり、会議等の開催は難しいが、次年度も、ポスター掲示に協力いただけるところを増やすなどの取組をしていく。

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

	主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」